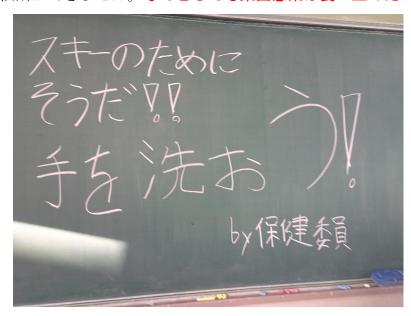
「そうだ!!**手を洗おう」**と 2 年 A 組の教室黒板に力いっぱい書かれていました。保健委員からの呼びかけです。

インフルエンザが広がりそうな心配が出てきました。15 日現在インフルエン ザにかかって休んでいる子は全校で 3 名です。近隣の小中高で広がっており、油断ができません。なんとしても集団感染は食い止めたいです。



3 年は明日私立・専 修の推薦入試、2 年は 明後日から「スキー 教室」です。

マスクの奨励をしたり、給食時の放送 で養護教諭が呼びかけたり、臨時の保健 だよりを発行したり しています。

インフルエンザの 感染経路は、咳やく しゃみによってうつ

る「飛沫感染」と、インフルエンザウィルスに触れた手や鼻水などを介してうつる「接触感染」の2つです。インフルエンザウィルスはどこにいるかわかりません。したがって、**こまめな手洗いが予防の第一**となります。

インフルエンザにかかった時は「発熱してから5日」かつ「解熱してから2日」 は出席停止期間です。

入試日にもしかかってしまった場合は、私立・専修と公立高校では対応が若干変わりますが、多くの場合、追検査が設定されています。該当しそうな場合は早めに学校にご相談ください。

明日は早朝6時台の電車で会場に向かう子がいます。「緊張してます」と今の心境を話してくれました。万全の体調で臨めますようにと祈りたい気持ちです。

2年は例年通り富士見高原スキー場で2泊3日のスキー教室です。スローガンは、「あおいそら」。「あ・・・5分前行動 お・・・声をかけて助け合う い・・・自分で立てた目標を成し遂げる う・・・学年タイムを全力で楽しむ え・・・感謝をしっかりと伝える」。通常より早く6時30分登校開始となります。

集団で入試や行事に取り組みつつも、集団だと感染症が拡大しやすいという 欠点があります。だからこそ、集団で予防に取り組んでいきます。